

1. 学習面について、以下の4段階で回答してください

状態	得点
ない	0
まれにある	1
ときどきある	2
よくある	3

氏名	
記入者 (担任)	

	質問項目	得点	エピソード
聞く	聞き間違いがある(例:「知った」を「行った」と間違える)		
	聞きもらしがある		
	個別に言われると聞き取れるが、集団場面では難しい		
	指示の理解が難しい		
	話し合いが難しい(話し合いの流れが理解できず、ついていけない)		
小計			
話す	適切な速さで話すことが難しい(話し方がたどたどしい、とても早口など)		
	ことばにつまることがある		
	単語を羅列したり、短い文で内容的に乏しい話をする		
	思いつくままに話すなど、筋道の通った話をするのが難しい		
	内容をわかりやすく伝えることが難しい		
小計			
読む	初めて出てきた言葉や普段あまり使わない言葉などを読み間違える		
	文中の語句や行を読み飛ばしたり、くり返し読んだりする		
	音読が遅い		
	勝って読みをする(「いきました」を「いました」と読むなど)		
	文章の要点を正しく読み取ることが難しい		
小計			
書く	読みにくい字を書く(大きさや形が整っていない、まっすぐに書けないなど)		
	筆順が独特である		
	漢字の細かい部分を書き間違える		
	句読点が抜けたり、正しく打つことができない		
	決まったパターンの文章や限られた量の作文しか書けない		
小計			
計算する	学年相応の数の意味や数の表し方についての理解が難しい		
	簡単な計算の暗算が難しい		
	計算にとっても時間がかかる		
	答えを出すまでにいくつかの手続きを要する問題を解くのが難しい (四則混合の計算、2つの立式を必要とする計算など)		
	学年相応の文章問題を解くことが難しい		
小計			
推論する	学年相応の量を比較することや量を表す単位を理解することが難しい (長さやかさの比較、「10cmは100mm」ということなど)		
	学年相応の図形を描くことが難しい		
	(四角や菱形などの図形の模写、見取り図や展開図など)		
	物事の因果関係を理解することが難しい		
	目的に沿って行動を計画したり、必要に応じて計画を修正することが難しい		
	早合点したり、飛躍した考えをする		
小計			

2. 行動面について、以下の4段階で回答してください

状態	得点	計算点
ない、もしくはほとんどない	0	0
ときどきある	1	0
しばしばある	2	1
非常にしばしばある	3	1

	質問項目	得点	計算点	エピソード
不注意	学校の勉強で、細かいところまで注意を払わなかったり、不注意な間違いをする			
	課題や遊びの活動中に注意を集中し続けることが難しい			
	面と向かって話しかけられていても、聞いていないようにみえる			
	指示に従うことが難しく、活動や課題を最後までやり遂げない			
	活動や学習課題を順序立てて行うことが難しい			
	集中して努力を続けなければならない課題を避ける(学校の宿題など)			
	学習課題や活動に必要な物をなくす			
	気が散りやすい			
	日々の活動の中で忘れっぽい			
小計				
多動性・衝動性	手足をそわそわ動かしたり、座っていても、もじもじしたりする			
	授業中や座っているべき時間に席を離れてしまう			
	きちんとしていなければならない時に、過度に走り回ったりよじ登ったりする			
	遊びや余暇活動に大人しく参加することが難しい			
	じっとしておらず、何かに駆り立てられるように活動する			
	過度にしゃべっている			
	質問が終わらないうちに出し抜けて答える			
	順番を待つことが難しい			
	他の人が行っていることをさえぎったり、じゃましたりする			
小計				

3. 対人面について、以下の3段階で回答してください

状態	得点
いいえ	0
多少	1
はい	2

	質問項目	得点	エピソード
対人関係やこだわり	大人びている、ませている		
	周囲から「〇〇博士」「〇〇教授」と思われている		
	他の子が興味をもたないようなことに興味があり、自分だけの知識世界がある		
	特定の分野の知識を蓄えているが、丸暗記で意味をきちんと理解していない		
	含みのある言葉や嫌みを言われても分からず、言葉通りに受けとめてしまう		
	会話の仕方が形式的であり、抑揚がなかったり、間合いを取れなかったりする		
	言葉を組み合わせて、自分しか分からないような造語を作る		
	独特な声で話すことがある		
	誰かに何かを伝える目的がなくても、その場面に関係なく声を出す (例:唇や喉を鳴らす、咳ばらいをする、叫ぶなど)		
	とても得意なことがある一方で、極端に不得意なものがある		
	その時の場面や相手の立場を考えずにいろいろなことを話す		
	相手の感情や表情を読み取ることが難しい		
	周囲の人が困惑するようなことでも、配慮しないで言うってしまう		
	その場に合わない特別な目つきをすることがある		
	友だちと仲良くしたい気持ちはあるが、友だち関係をうまく築けない		
	友だちのそばにいても、ひとりで遊んでいる		
	仲がよい友だちがいない		
	常識的に考えることが難しい		
	球技やゲームをする時に、仲間と協力することに考えが及ばない		
	動作やジェスチャーが不器用、ぎこちないことがある		
	意図的ではなく、顔や身体を動かしてしまうことがある		
	ある行動や考えに強くこだわり、簡単な日常の活動ができなくなることもある		
	自分なりの独特の日課や手順があり、変化や変更を嫌がる		
	特定の物に執着して他の物にきりかえることが容易ではない		
	周囲の子どもたちから反感を買ってしまうことがある		
	表情がかたい		
	姿勢の保持が難しく、その場にふさわしくない姿勢をとっている		
合計			